

議 員 全 員 協 議 会

日 時	令和 6 年 10 月 21 日（月）閉会中	8時53分 開会 9時42分 閉会
場 所	相良庁舎 4 階 大会議室	
出席議員	議長 16 番 村田博英 副議長 15 番 原口康之	
	1 番 石山和生	2 番 谷口恵世 3 番 絹村智昭
	4 番 名波和昌	5 番 加藤 彰 6 番 木村正利
	7 番 松下定弘	8 番 種茂和男 9 番 濱崎一輝
	10 番 植田博巳	12 番 太田佳晴 13 番 中野康子
	14 番 大石和央	
欠席議員		
事 務 局	局長 前田明人 次長 浅井大典 書記 本杉周平	
説 明 員	市長、副市長、教育長、総務部長、企画政策部長、政策監	
傍 聴		

署名 議長

開会の宣告

○議長（村田博英君）

時間前でございますが、全員皆さんおそろいでございますので、議員全員協議会を開催いたします。

2 市長報告

○議長（村田博英君）

それではまず、市長報告からお願いをいたします。

杉本市長。

○市長（杉本基久雄君）

おはようございます。

一昨日は市内の小学校等で運動会がございまして、夏日でものすごく暑かったんですが、一方、昨日は一気に寒くなって、急に冬になっちゃいまして、本当に寒暖の差が非常に大きいので、また風邪などひかないように、体にご自愛いただいて、議員活動のほうを行っていただきたいと思います。

それでは私のほうから、今日は報告案件5件ほどございますので、報告をさせていただきます。

まず初めに、市制施行20周年記念事業についてであります。本市は令和7年10月11日に市制施行20周年を迎えます。この記念すべき節目を祝うため、ロゴマークの全国公募や記念式典、全国花のまちづくり牧之原大会の開催など、現在各部署におきまして、新規事業や既存事業の拡大、また市民の皆様の提案事業など、20周年の冠事業の検討に係る予算編成に着手しているところであります。

記念事業の実施によりまして、市民の皆様とともに歩んだ20年間を振り返るとともに、牧之原市誕生20周年を迎えたことを再認識いただくことで、祝福の機能を高め、未来への新たな一步を踏み出す機会となり、賑わいの創出や交流の拡大、郷土愛の醸成につながる特別な年となるよう取り組んでまいります。

事業の詳細やスケジュールなどにつきましては、決まり次第、ご報告をさせていただきます。

次に、まきのはらサーフ&ガストロノミーツアーの実施についてであります。当地域の地域資源であります自然環境や、地元の豊かな食材をかけ合わせたツアーを造成し、様々な魅力の体験を通じて、関係人口や交流人口の増加、さらには地域経済の活性化につなげるものであります。

静波サーフスタジアムでのサーフ体験やビーチヨガ体験をはじめ、駿河湾での釣り体験や釣った魚の調理体験、牧之原茶を使ったオリジナルティーづくりなど、当市の素晴らしい地域資源を存分に体験していただくものとなります。当ツアーは今年度中に3回実施し、第1回は、募集人員20名で、県外にお住みで、本ツアーで体験した当市の魅力をSNS等で情報発信していただける方を対象に、11月4日、5日の2日間で実施をいたします。第

2回は11月下旬、第三回は12月中旬に実施予定ですので、詳細が決まり次第、情報提供させていただきます。

今年度はモニターツアーであることから、参加者からいただくご意見を基に地域資源を磨き上げ、来年度からは国内はもとより、富士山静岡空港を活用したインバウンド誘客につながるツアー造成に取り組んでまいります。

なお、事業の実施に当たっては、8月に誘致協議会を設立したところであります。市内の観光関係者や飲食店経営者など30人で構成され、市と民間事業者が一体となって取り組む官民連携プロジェクトになります。

続きまして、手術支援ロボット「サロア」の導入についてであります。

榛原総合病院では、9月26日に世界初の触覚のある手術支援ロボット「サロア」を県内で初めて導入いたしました。このロボットは、消化器領域では、共同開発者である東京科学大学で2例の実臨床評価が行われましたが、商用ベースで開始されるのは、日本製であることもあり、榛原総合病院が世界初となる予定であります。

サロアの特徴といたしましては、空気ポンプの使用で触覚を得たことにより、組織を優しく把持することが可能となったことであります。お箸でイクラをつまむように、柔らかいものを、それなりの力でつまむことができ、それを操作する術者の手に感覚として伝わるところが、ダヴィンチやh i n o t o r iといったこれまでの手術支援ロボットにはない最新機能となります。

最新の手術支援ロボットの導入によりまして、患者に対して安全かつ高品質な医療サービスを提供できるだけでなく、全国的にも外科医の確保が大変厳しい状況の中で、若手医師の招聘にもつながるものと期待をしております。

ちなみに、今日の静岡新聞の朝刊に記事が出ておりますので、またご覧いただければというふうに思います。

続きまして、リニア中央新幹線静岡工区モニタリング会議委員と大井川流域（8市2町、静岡市）静岡県との意見交換についてであります。

10月6日に国のリニア中央新幹線静岡工区モニタリング会議委員と大井川流域8市2町、静岡市、静岡県との意見交換会が島田市役所で開催されました。

今回の意見交換会は、モニタリング会議委員の皆さんから、大井川流城市町の首長と直接意見交換を行いたいという申出があり、今回初めて関係者が一堂に会する場が設けられました。

流域の首長からは、高速長尺先進ボーリングに向けた住民の不安の声や、工事で水利用に損害が出た場合、JRによる補償に連帯保証として国の関与を求める意見などが出されました。

モニタリング会議、矢野座長からは、ふだんから想定外のことを減らす努力をしつつも、想定外のことが起きたときにリアルタイムで対応するよう指導していくことや、流域住民が安心したというまでモニタリング会議を継続することなど、流域にとって安心材料となる回答をいただきました。

私からは、県の専門部会での28の対話項目の調整が完了した段階で、国、モニタリング会議、県、JR東海が一堂に会して住民向けの説明会を開催いただきたいことなどを伝え、矢野座長からは、国がしっかり入って対応するという意見として受け止めるとの回答をい

いただきました。

5点目であります。絆づくり事業に関する表彰についてであります。

まず1点目は、勝間田地区絆づくり事業であります。勝間田区では、平成27年度に計画を策定し、28年度から「ゆうゆうらんどで遊ぼう、出会おう、集まろう」をテーマに、大規模鬼ごっこや毎日ラジオ体操などのイベントのほか、広場の芝生化といった地域を元気にする活動をしていただいております。

このたび、独自の発想で地域が直面する様々な課題を自ら解決していることが評価され、公益財団法人あしたの日本を創る協会、読売新聞東京本社、NHKが共催する、令和6年度明あしたのまち・くらしづくり活動賞の振興奨励賞を受賞することが決まりました。この賞は、地域住民が自主的に結成・運営し、2年以上の活動を通じて大きな成果を上げている団体が対象で、今回、応募総数197団体の中から受賞対象となる28団体に選ばれました。

2点目は、川崎地区絆づくり事業であります。川崎地区につきましても、同じく平成27年度に計画を策定し、28年度からよさこいイベント乱舞祭の開催や、地域や花の会などと連携し、公共空間を活用した花壇整備などに取り組まれております。平成30年度に、榛原児童館前の空き地への、せせらぎガーデンの整備が、第30回みどりの環境プラン大賞・コミュニティ大賞・ポケットガーデン部門を、令和4年度に第42回コミュニティ活動賞を受賞され、令和5年度には榛原文化センター前の花壇も整備をされております。

これらの活動が評価されまして、花のまちづくりコンクール推進協議会が主催する第34回全国花のまちづくりコンクール奨励賞を受賞されることが決まりました。

両地区の栄えある受賞をお祝い申し上げるとともに、引き続き、住みよい地域づくりの実現に連携して取り組むことをお願いしてまいります。

私からの情報提供は以上であります。

○議長（村田博英君）

市長報告は終わりました。皆様から質問等がございましたら。

絹村議員。

○3番（絹村智昭君）

まきのはらサーフ&ガストロノミーツアーの件なんですけど、11月4日、5日に実施されるということで、近くなってきているなど。今現状と、そして課題等がありましたら、教えていただきたいなと思います。

○議長（村田博英君）

企画政策部長。

○企画政策部長（大石佳伸君）

それではお答えさせていただきます。この事業は観光庁の補助を受けながら今やっているものでして、先ほど市長から説明があったとおり、やはり来年以降の誘客を見込むというような形で、今年とにかくテストでいろんなことをやってみるというような事業でございます。その中で今、議員のほうからおっしゃられたもので、私たちが今ツアーを造成するものと、今度来てもらっているいろいろな意見をもらうという、その2種類があると思いますけれども、今回この事業を行うに当たってというところで、少し苦労した点、課題となっている点を少し紹介させていただきたいと思います。

まず、今回、牧之原市に首都圏等から県外のお客さんを呼ぶときに大事なのが、宿泊の問題がありまして、やはり宿泊はどうしても、民宿等でもいいんですけども、まずは個室というところを考えると、静波のスウィングビーチ1択というような状況でございます。と考えると、静波のスウィングビーチが空いているときにやるということしか、今のところできなかったというような状況がございますので、やはりその辺は課題かなと思っています。まずそこをマストにして、それから肉づけをしていくというような状況に今回なっていますので、その辺について今後考えていく必要があるんだろうな。また、民宿等の利活用についても考えていく必要があるんだなと思っています。

もう一点は、やはり体験型のコンテンツを、今回釣りというかなり大胆な発想の中でつけています。釣りというコンテンツは非常に首都圏の皆さんとか、県外の皆さんにとっても魅力的であるということは聞いています。ただ、それをどう仕立てていくのかというところが非常に課題となりました。例えば、船を出すにしても安全性とか、もし当日雨の場合とか、荒天の場合とか、いろいろな様々な障害があるんですけども、1回それをやってみようというところで、今回、地頭方の漁協の皆さんにお願いをしまして、船を出してもらい、そして雨の場合は岸壁からサビキ釣り等を行うというようなことでございます。

なので、今回、南駿河湾漁協、そして地頭方の皆さんにも大変お世話になりまして、1回それをやってみて、それが首都圏といいますか、来られた方にどんな思いで伝わっていくのかというところをテストしてみるというようなことで、もしかしたら魚が釣れないものですからというところがあるかもしれませんし、いろいろハプニングがあるかもしれませんが、しっかりやっていきたいと思っています。

そしてもう一つ、3点目でもう一つ大事なものは、やはり今回これをやることによって、それぞれの例えば、釣りならば地頭方漁港、そして南駿河湾ということで農林水産課、そしてお茶ならばお茶特産課というような形で、それぞれ課にそれぞれの持っている蓄積された財産がありますので、それを横で連携を持ちながら、これとこれを組み合わせていって、事業、ツアーができるというような状況がありますので、今回この事業を通して、やはりそれぞれの課だけではなく、全庁体制で横連携を持ちながら、さらに事業者も入っていただきながら、こういったツアーをつくることの必要性を十分痛感したところでございますので、そういったものの中で今後3本つくっていきますので、今度は来られた方々の意見とか感想を聞きながら、よりいいものに磨いていきたいと、そんなふうに思っています。

以上です。

○議長（村田博英君）

絹村議員。

○3番（絹村智昭君）

テストみたいな形というのを聞きましたけど、募集人数とか、そういうところら辺は、クリアできているのか、そういうところはいかがでしょうか。

○議長（村田博英君）

企画政策部長。

○企画政策部長（大石佳伸君）

今回、募集人員を20名ということにしております。募集したところ、40名の応募があり

ましたので、それを抽せんとして20名に絞っているというような状況でございます。

○議長（村田博英君）

そのほかございますか。いいですか。

〔「なし」と言う者あり〕

○議長（村田博英君）

では、市長報告はこれで終わります。

3 議長・関係議員・委員会報告 （1） 会議等の結果

○議長（村田博英君）

それでは、議長・関係議員・委員会報告を行います。

まず私から行いますが、9月30日、吉田町牧之原市広域施設組合議会定例会がございました。決算、補正予算、これはいずれも可決されました。その後、全協が間に開催されて、吉田町議員が1人お亡くなりになったということで、議席の改編、それから不祥事の報告が二つありまして、一つはもう新聞で報道でされましたが、無免許で回収トラックを運転していたという件と、それから現金の紛失があったということで、いずれも牧之原署で現在調査中という報告がございました。

それから10月5日ですが、山梨県甲州市でかつぬまぶどうまつりというのがございまして、先般、夏に甲州市との観光協定が結ばれて、そのときに市長をはじめ、おいでいただいております、花火大会にお付き合いをしていただいておりますので、今回市長も行かれなかったのも、私が議長ということで行ってまいりました。

高速道路で、皆さんご存じかと思いますが、前は4時間ほどかかって行っていた記憶がございまして、2時間半で、朝6時半出発、9時半の開会式、9時頃着いたということで、非常に短時間でいけるなということで、今後ますます交流が深まればと思っております。

それから、10月6日、牧之原市文化祭がございました。参加された議員、ご苦労さまでした。

10月8日、牧之原市御前崎市広域施設組合議会定例会がございました。議案が6件ございまして、いずれも可決されました。

それから、10月16日、先週、全国民間空港所在都市議会協議会、第106回の臨時総会がございました。新潟で行われた総会ですが、全国に、1級、2級、3級ということで区別をしておりますが、静岡空港は3級です。3級の空港は60港、全部で92港あるということですが、1級はご存じのように、成田、羽田、関空とかいう空港でございまして、その大半を占める60港の民間空港の皆さんが集まって、国交省や大手の空港会社に陳情を行うということでございます。

今回は副会長という、当番制のようなものだと思いますが、牧之原市議会として、そういうことで参加をいたしました。副会長というのがずっと続くかどうかというのは、これは当番制ですので、変わっていくと思います。

役員会が行われて、総会が行われましたが、5年度の決算、補正予算、いずれも可決をされております。

私からは以上です。

ほかはございますか。

植田議員。

○10番（植田博巳君）

10月1日に例月出納検査を実施いたしました。一般会計、特別会計とも適切に処理されております。

それから、同日ですけれども、相良こども園、相良中学校の定期監査、学校監査を実施いたしました。こども園は順調に推移しております。子供の数が少なくなるということで、大変危惧をされておりました。相良中学校についても、雨漏りとか、非常に老朽化が激しいというような現状を見て、あとは監査報告で報告いたします。

あと、10月3日に学校監査ということで、相良小学校を監査いたしました。やはり老朽化が激しくて、雨漏り等、相当、学校教育環境に支障が起きるような状況を現場で見させていただきました。

以上です。

○議長（村田博英君）

原口議員。

○15番（原口康之君）

10月1日、御前崎市牧之原市学校組合議会定例会があり、認定第1号「令和5年度御前崎市牧之原市学校組合一般会計歳入歳出決算の認定について」、議題に上がり、全会一致で可決されております。

以上です。

○議長（村田博英君）

中野議員。

○13番（中野康子君）

10月9日、10日と大井上水道企業団の議員の視察研修がありました。行き先は、岡山県の吉備町というところですが、有機のフッ化化合物P F A Sが水道水から出たということで、800 n g / L 出たのが令和2年でした。それを県に報告するのが遅れていて、1 n g / L という、全く違った形で出したものですから、そういうこともちょっと問題になって、急遽令和5年に飲料水の停止を町民に伝えたということで、町長からおわびのものが出ていたりする、そういったところの状況を聞いてまいりました。

それからもう1か所は、香川県の高松市ですが、年間雨量が極端に少ないということで、全国初で8市8町で、10年間かけて広域水道事業を一つにまとめたということで、今後、これから広域に向けて私たちのところでもやっていかなければならないということで、その点を研修してまいりました。

以上です。

○議長（村田博英君）

ほかには。

太田議員。

○12番（太田佳晴君）

先ほど議長から、吉牧の組合で現金の紛失ということで報告がありましたけれども、以前にもそんなようなことがあったように記憶しております。そういったことで、吉牧のことですから、我々が口を挟むことはできないんですけれども、ただ、吉牧の組合議員とし

て、当局に対して、体質的な問題がどうなっているかとか、今後そういったことのないようなことで、強い申入れとか、そういった動きはされたんですが。ただ報告を聞いて、そのままなんですか。

○議長（村田博英君）

その報告に対しての質疑、なぜ起きたかというところは質問が出ましたが、牧之原署で調査中ということで、その状況報告までというふうに回答がありました。

太田議員。

○12番（太田佳晴君）

当然、当局が事情は調べるんですけども、今後、その報告を聞いてということですか。

○議長（村田博英君）

そうですね。

3 議長・関係議員・委員会報告 （2） 議会運営委員会

○議長（村田博英君）

それでは、委員会の報告に移りますが、（2）議会運営委員会。

加藤委員長。

○5番（加藤 彰君）

議会運営委員会です。

10月2日ですけれども、アの9月定例会追加提出議案について、イの会期及び審議予定変更について、そして次の10月2日、またその次のアの市議会の議決に付すべき契約及び財産の取得報告の取扱いについて、さらに10月2日のアの9月定例会追加提出議案について、イの会期及び審議予定変更（案）についてであります。これらは済んでおりますので、割愛をいたします。

次に、10月7日、アの9月定例会の振り返りについてということで、大きく3点ほどの話が出ました。一つは決算連合審査の関係、一般質問の関係では、通告書、そのヒアリングの関係、その添付資料の関係、そして要望やお願いや、そういったお礼の言葉の関係、そしてもう一点は、議案第68号の反対討論について、その関係についての議運の中で話し合いを行いました。

まず、決算連合審査会の中でのことでありますけれども、自分の意見を言ってしまう、一般質問のようになってしまっていないかについてであります。まずこの場は質疑を行う場であること、質疑は疑問点をただすものでなければならないこと、また、自分の意見を述べるできない、そういったことが標準町村議会会議規則にも定められているということでありますので、しっかり守ることということでございます。

次に、一般質問の関係で、通告書であります。通告書につきましては、事務局において、主に数字や言葉の使い方などのチェックを行っています。通告書提出の際は、事務局へその旨を電話なりで必ず伝えていただきたいと思います。また、その後、事務局から内容について問合せ等があるものとして、必ず待機していただきたいと思います。指摘事項があった場合について、その指摘されたところの直しは議員本人が行うと。それを終えて受付となるということで、直しの時間も必要となることを考慮して提出をお願いしたいと思います。

同じく一般質問の、ヒアリングについてであります。30分の時間が取っておりますけれども、必ず30分の時間の中で終了するよう、質問の論点を整理した上で臨むよう、お願いいたします。

また、一般質問、それ以外の案件でもあるかと思っておりますけれども、当局とのやり取りが時間外に行われていると指摘がございました。こういったことのないよう、お願いをいたします。

そして、一般質問の添付資料については、一般質問通告書の提出期限と同じとしている点、改めて確認をしておきたいと思っております。

また、要望やお願い、お礼の言葉を述べることは厳に慎むべきものであるということも定められていることでもございますので、これについても気をつけていただきたいと思います。

次に、議案第68号の反対討論について、当局だけでなく、議会のチェック機能もきちんと考えなくてはならない。例えば、成果説明書ももう少し充実させることや、全議員がより決算審査に集中できるような工夫が必要との指摘がございました。

これに対しては、まず各議員が主要となる政策の成果説明書、決算参考資料等を十分活用した中で決算に臨むことで、今後においては進めていただきたいと、そのようにお願いをしたいと思います。

次に、イの議会報告会についてでございます。資料1になりますので、そちらをご覧くださいと思います。資料を基に、決定事項について報告をさせていただきます。

2ページから3ページにかけてになりますけれども、各種団体や商工会等への周知の関係で、小中学校の分担をどうするかについてでございます。

3ページのほうになります。こちらについては、先の文教厚生委員会終了後に少し口頭にてお願いをさせていただいてはございますけれども、改めてこの分担表のとおり、お願いをしたいというふうに考えております。

本日、全ての会議が終了した後、各学校への通知、それについてお渡ししたいというふうに思いますので、なるべく早く対応していただきたいと、そのように思います。お忙しい中ではございますけれども、よろしくお願いいたします。

そして、次の3ページから4ページにかけて、ワークショップ形式で実施するというこの中で、各テーブルへの議員の配置については、以下のとおりお願いをしたいというふうに思います。11月1日から11月22日、このように割振がしてございます。両常任委員会共に、議席番号順で機械的に配置をしたものでございます。総務建設が1名少ないために、11月1日、8日は文教同士のペアができるというふうになることでございますけれども、このようにお願いしたいというふうに思います。

そして次に、5ページの当日の会場準備についてということで、物品の運搬につきましては、名波議員を中心に行っていただくというふうにさせていただきました。

そして(4)の備品等についてということで、通常用意するもののほかは、ワークショップができるような物品を用意したいというふうに考えております。

以上が、議会報告会の件になります。

次に、榛原高校における議会報告会についてということで、こちらについても資料2ということで、資料2のほうをご覧くださいというふうに思います。

牧之原市議会の概要及び今回の議会報告会（意見交換会）についてということで、まず大きく一つ目が、市議会の役割について説明をいたします。そして二つ目が、牧之原市議会の概要ということで、議運、常任委員会、特別委員会についての説明をさせていただく予定でございます。三つ目としまして、議会報告会とはということでございます。

4に意見交換会のテーマというふうに考えています。そして、次に（１）（２）として、それぞれの両委員会のテーマの背景、そういったものをご説明したいと、このように考えております。

そして、次に議員の紹介ということで、ご覧いただいたとおりでございます。

以上が、榛原高校へ事前の配付資料として送付をしたいということでございますので、ご報告をいたします。

次に、エのタブレット端末の入替えについてということで、資料３となりますけれども、こちらについては事務局のほうからお願いしたいと思います。

○議長（村田博英君）

係長。

○事務局書記（本杉周平君）

それでは、資料３、タブレット端末の入替えについてをご覧ください。資料に基づきまして、私のほうからご説明をさせていただきます。

まず、タブレットにつきましては、以前の全員協議会の中でも少しお話をさせていただいてございますけれども、11月１日から新たなタブレット端末へと契約が切り替わるという形になっております。ですので、過日の議運の中で、今後の入替えに当たってのスケジュール等を協議いただきましたので、その結果について、ご報告をさせていただきます。

まず、1の新端末の概要でございますが、これも過日の全協でお知らせをしておりますが、今 i P a d P r o というものを使ってございますけれども、今度は i P a d A i r ということで、少し機能というかが変わる形になりますけれども、大きさについては13インチということで、今とほとんど同じ大きさのタブレットとなります。記憶容量も同じでして、台数については21台ということで、議員さんが16台、事務局が5台ということになっております。通信につきましても、これも今と同様でございますけれども、21回線、それぞれの端末に通信がついてございまして、1回線当たり10ギガバイトの容量がついているということでございます。

入替えに当たっての注意点になりますけれども、まず端末及び備品についてになります。端末自体は i P a d P r o から i P a d A i r へと変更となりますが、同じ i P a d になりますので、特段操作については大きく変わるということはないというふうに考えておりますので、当初 i P a d を入れたときは操作研修会とかを実施しましたが、それについては、しないということで予定をしておりますので、何か操作方法等ございましたら、事務局等へお問合せいただければというふうに思っています。それから、今お使いいただいている現行端末の賃貸借契約自体は10月末までとなっておりますが、業者への返却については、おおむね8週間後でいいよということで伺っておりますので、12月末までに返却するというような予定でこちらとしては考えております。

それと、今 A p p l e P e n c i l ということで白いペン、それとカバーを使っていたいてございますけれども、若干大きさも変わりますし、端末自体も例えばカメラの状況

とか、そういうことが変わってきますので、Apple Pencil、それからカバー、両方とも新しく購入する必要がありますので、こちらについては事務局のほうで随時対応させていただきますので、カバーにつきましても、こちらのほうで少し選定させていただいて、あまり重くならないようにとか、その辺は少し考慮したいなというふうに思っています。

(2)の通信回線です。今、4Gということになっていきますけれども、5Gということで、新しい回線へと切り替わります。それに伴いまして、回線の切替えということをする必要があります。また詳しくはスケジュールのほうで説明いたしますが、回線切替え後につきましては、今お使いの現行端末については基本的には使用できないよという形になっていきます。ただ、Wi-Fi環境下であれば通信を使いませんので、今の端末も使えるよと、そのような形になっておりますので、12月末までに今お使いの端末を返却する予定ではありますが、そこまでの間はWi-Fi環境下であれば、今の端末が使えるというような形になっております。

(3)の初期設定のところになります。初期設定作業等におおむね1週間程度いただきたいなというふうに思っておりますので、入替えについては11月中旬を予定してございます。新しい端末への入替えが済むまでの間については、今お使いの端末をそのまま使っていただきたいというふうに思っているところでございます。

続きまして、2ページの入替えのスケジュールになります。こちらで詳しいスケジュールのほうをご説明いたします。

案1、案2ということで書かせていただいておりますけれども、議運のほうでは、案1をベースにということで決定いただきましたので、案1を中心にご説明をいたします。

契約につきましては、11月1日から新しい端末の契約が始まります。一つ飛ばしまして、11月13日を通信回線の切替えということで予定をしておりますので、11月1日から前日の11月12日までについては、今お使いの端末を今と同じように使っていただければというふうに思っております。

ですので、この間に議会運営委員会、それから常任委員会協議会がございましてけれども、それについては、今お使いの端末を今までどおり使っていただければというふうに思っているところでございます。

そして、11月13日になりましたら、通信回線の切替えということで、新たな端末で通信ができるように通信の切替えをさせていただきますので、この切替え以降については、今お使いの端末は、例えば外で使うとか、そういうことが少し難しくなってきますので、ご自宅とかでWi-Fi環境下で使っていただく分については構いませんが、少し外で使うことができないということで、ご承知おきいただければというふうに思っております。

端末の入替えですけれども、今15日、18日という形で二つ案が書いてございますけれども、18日の議員全員協議会の前に、新しい端末と現行の端末の入替えをさせていただければというふうに思っているところでございます。ですので、端末通信回線が13日に切替えになりますので、土日を含まして、13日から17日までの間は今の端末をそのままお持ちいただいて結構ですが、外では少し使いにくいということで、ご承知おきいただければというふうに思っているところではございます。

ご説明は以上になります。よろしくお願いいたします。

○議長（村田博英君）

加藤委員長。

○5番（加藤 彰君）

入替えスケジュールにつきましては、今ご説明していただきましたけれども、案1のとおりでお願いをしたいというふうに思います。

次にオとしまして、その他、クールビズの終了についてということでもありますけれども、こちらにつきましては、10月31日が最終日になりますということで、そのようにお願いしたいというふうに思います。

以上でございますけれども、なお、23日、水曜日、9時から議会報告会のリハーサル、それから資料組みを予定しておりますので、またそちらについても、よろしくお願いしたいと思います。

以上でございます。

○議長（村田博英君）

確認。

植田議員。

○10番（植田博巳君）

議会報告会の件でちょっと確認したいんですけど、榛原高校との議会報告会は報告があったんですけども、相良高校も実施するという状況だったんですけど、ここに出てきていない状況だけ教えてください。

○議長（村田博英君）

加藤委員長。

○5番（加藤 彰君）

まず、実施をするということで考えております。ただ、まだ相良高校との打合せができていないという状況であります。やり方としては、榛原高校のやり方を踏まえて、それに沿った形でできればいいなというふうに思います。ただ、以前先生とお話しした際には、少しクラスでとか、あとは大人数でというのは工夫が必要かなというお話もありましたので、少人数になるかもしれませんけれども、やる方向で進めたいというふうに考えております。

以上です。

○議長（村田博英君）

木村議員。

○6番（木村正利君）

タブレットの入替えについてのことでお伺いしたいんですが、スケジュール等理解できたんですが、接続ケーブルがあるじゃないですか。あれもとにかくセットで返すということで。

○議長（村田博英君）

本杉係長。

○事務局書記（本杉周平君）

今ご質問がございました返却時の物品になるかと思いますが、基本的には今お使いのタブレット、それからペンシル、それからケース、それとあと今ご自宅で充電等して

いただいている白いケーブル、それについても一応賃借物になっておりますので、全てこちらは返却いただきたいと。新しい端末のほうにまた充電ケーブルがついておりますので、それはそちらのほうを使っていたいただきたいということでございます。

○議長（村田博英君）

いいですか。

〔「なし」と言う者あり〕

3 議長・関係議員・委員会報告（3） 総務建設委員会

○議長（村田博英君）

それでは、総務建設委員会の報告に入ります。

濱崎委員長。

○9番（濱崎一輝君）

総務建設委員会の報告をさせていただきます。10月2日に委員会を開催し、本会議においての委員長報告についての話し合いを行いました。本会議終了後に、正副議長と両常任委員会正副委員長にて市長に提言書を提出してまいりました。

続いて、10月11日ですけれども、次の所管事務調査事項の今後のスケジュールについてと、議会報告会の委員会報告の資料について、続いて移住者との市民会議の日程の調整についての話し合いを行いました。

以上でございます。

3 議長・関係議員・委員会報告（4） 文教厚生委員会

○議長（村田博英君）

続きまして、文教厚生委員会。

谷口委員長。

○2番（谷口恵世君）

文教厚生委員会です。

総務建設委員会と同じく、10月2日に市長、教育長に提言書を提出してまいりました。

それから、10月15日、文教厚生委員会を開会いたしまして、後期の所管事務調査事項について、子どもの未来をつくるための環境整備についてということで、引き続き調査研究をする中で、小テーマとして子どもの権利関係と学びの多様化教育ということで、後期1年間で調査研究を進めてまいります。

それから、議会報告会で使用する委員会活動報告資料について確認を行いました。

以上です。

3 議長・関係議員・委員会報告（5） 議会広報特別委員会

○議長（村田博英君）

議会広報特別委員会。

種茂委員長。

○8番（種茂和男君）

議会広報特別委員会では、10月2日に第2回委員会でページ構成の最終決定をしました。

10月11日に第3回委員会では、ワード原稿の編集と今後の本文に関しての、第74号案を参考に、第78号で本文内容を変えていくよう検討していきます。

また、第5回、10月29日にリニューアル案の決定及びリニューアル方法の検討をいたします。

以上です。

3 議長・関係議員・委員会報告 (6) 議会改革特別委員会

○議長（村田博英君）

議会改革特別委員会。

原口委員長。

○15番（原口康之君）

通常ですと全協終了後に行う予定でありましたが、本日は日程のほうが詰まっているため、今後、日程調整をして、次回についてはLINE WORKS等でお知らせをしたいと思いますので、よろしくお願いいたします。これはA、B共になりますので、お願いします。

以上です。

4 協議事項

○議長（村田博英君）

4番の協議事項に入ります。

5 その他 (1) 志太榛原五市二町議会議長連絡協議会議員研修会の会場変更について

○議長（村田博英君）

協議事項はありませんので、5番のその他につきまして、志太榛原五市二町議会議長連絡協議会議員研修会の会場変更について、事務局、お願いします。

本杉係長。

○事務局書記（本杉周平君）

それでは私のほうからご説明させていただきます。志太榛原五市二町議会議長連絡協議会議員研修会でございますけれども、以前お知らせしておりました会場が少し変更になりましたので、再度お知らせをするものでございます。

日程は変更ございませんが、23日の水曜日という形になっております。会場ですけれども、当初、研修会として藤枝市民会館を想定しておりましたが、選挙の関係で、少しここを多分使うという形になったかと思っておりますけれども、その関係で研修会の予定をホテルオーレの5階ということで変更をさせていただきました。会場が変更になりますけれども、出発時間等については以前お話しさせていただいた出発時間から変更はございませんので、また当日はよろしくお願いいたしますというふうに思っております。

あと、当日資料をタブレットに入れてという形になろうかと思っておりますので、申し訳ありませんが、タブレットについて、ご持参いただければというふうに思っておりますので、よろしくお願いいたします。

以上です。

○議長（村田博英君）

浅井次長。

○事務局次長（浅井大典君）

この日の交流会の会費をまだ持参していただけていない方につきましては、できたら今日中に事務局のほうにお願いいたします。

５ その他 （２） 議員勉強会について

○議長（村田博英君）

それでは（２）の議員勉強会について、事務局からお願いします。

浅井次長。

○事務局次長（浅井大典君）

議員勉強会についてです。日時といたしましては、令和６年11月18日、月曜日の予定されている議員全員協議会の終了後ということで考えております。会場はこちらの相良庁舎４階の大会議室。内容につきましては、浜岡原子力発電所の現状についてということで、予定をしております。対象につきましては、全議員ということでお願いをいたします。説明は以上です。

５ その他 （３） 行政視察の受入について

○議長（村田博英君）

続きまして、（３）行政視察の受入について、事務局からお願いします。

浅井次長。

○事務局次長（浅井大典君）

行政視察の受入ということでありましても、アといたしまして、現在来ておりますのが福島県西郷村議会、その文教厚生常任委員会の皆様となります。日時につきましては、令和６年11月12日の火曜日、午後１時30分からを予定しております。視察の項目につきましては、学校再編の在り方についてという大きなテーマで、小テーマとして、望ましい教育環境のあり方に関する方針策定についてと、学校再編計画作成に関することということで、受入れをいたします。これにつきましては、学校再編推進室とうちのほうの事務局とで対応させていただきます。

また、イといたしまして、東京都の豊島区議会、行財政改革調査特別委員会、こちらはオンラインによる視察の受入れということになります。日時は令和７年１月28日、火曜日、午後１時30分からということで、視察のテーマとしては、対話による協働のまちづくりということになっておりますので、こちらにつきましては、地域振興課と事務局のほうとで受入れの対応をさせていただきます。

現時点では、この二つの受入れが決まっておりますので、ご報告いたします。

以上です。

○議長（村田博英君）

その他での報告事項は全て終わりました。

その他での質問等がありましたら。

〔「なし」と言う者あり〕

○議長（村田博英君）

それでは、以上で議員全員協議会を終了いたします。

〔午前 9 時 4 2 分 閉会〕